



桜川市議会議場

議案審議

達成率 90.6%

小中学校の 耐震化 進む

議案審議 …②

審議された議案と結果 …③

一般質問 …④

委員会報告 …⑦

表彰 …⑨

私のメッセージ …⑩

議会日誌 …⑩



当市ホームページの
市議会情報ページへ
アクセスできます。



さくらがわ市議会だより 36号

2014年(平成26年)8月1日発行

発行：桜川市議会 編集：桜川市議会広報特別委員会
〒300-1202 茨城県桜川市吉瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.lg.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.lg.jp
TEL 0296-753111
FAX 0296-756633

私のメッセージ



阿部田 聡さん
桜川市真壁町亀熊

近未来

2025年、63歳になる私は、何をしているのでしょうか。そして、これを読まれている皆さんは、何歳でどのようにされているのでしょうか？

厚生労働省による高齢者人口の推移によりますと、2015年には「ベビーブーム世代」が前期高齢者(65歳～74歳)に到達し、その10年後すなわち2025年には、高齢者人口は約350万人に達すると推測されるとしています。これに伴い認知症高齢者数は、2002年が150万人であるのに対し、2025年には約320万人にな

ると推測されています。そして、2025年には高齢者世帯の約7割をひとり暮らし、ないしは高齢夫婦のみの世帯が占めると見込まれているようです。年間死亡者数も今後急増し、2015年には約140万人(うち65歳以上約120万人)、2025年には約160万人(うち65歳以上140万人)に達すると見込まれています。

「若い」そして「死」というものに対しても真摯に受けとめていこうと思っています。

2025年問題を考えたとき、誰が何をしてくれるのかではなく、私たち一人ひとりが何をするのか。「プライド」と「情熱」そして「尊敬」の気持ちで前に進みましょう。

編集後記

暑中お見舞い申し上げます。毎日、暑い日が続きます。今年は冷夏という予報もありましたが、一変して暑い夏となりました。熱中症にかかり、救急搬送される方も増えています。特に、お年寄りのひとり暮らしの方などは、熱中症にかからないよう、十分に気を付けていただきたいと思います。

私たち市議会議員も、まもなく改選時期を迎えます。私も議

会だより編集委員を4年間務めてまいりました。今後とも皆様に必要な情報を、できるだけわかりやすくお伝えできるように努めてまいります。

市民の皆様におかれましては、お体に留意され、お過ごしください。よろしくお願い申し上げます。



萩原剛志

議会広報特別委員会

委員長 市村 香 副委員長 萩原 剛志
委員 増田 俊夫 委員 岩見 正純
委員 仁平 実 委員 鈴木 裕一
発行責任者 議長 林 悦子

次の定例会は

10月14日(火)
開会予定です。
みなさまの傍聴を
お待ちしております。

議会日誌

5月

21日～23日 文教厚生常任委員会行政視察研修
26日～28日 総務常任委員会行政視察研修

6月

2日～4日 建設経済常任委員会行政視察研修
5日 議会運営委員会
5日 議会全員協議会
10日～12日 第2回定例会
11日 総務常任委員会
11日 建設経済常任委員会
11日 議会広報特別委員会
25日 文教厚生常任委員会

7月

3日 議会運営委員会
3日 議会全員協議会
3日 第2回臨時会
16日 議会広報特別委員会
23日 議会広報特別委員会